

付録

目 次

付録 1	予備アンケート調査票 (FB 活動団体)	2
付録 2	予備アンケート調査票 (食品提供企業)	9
付録 3	予備アンケート調査票 (社会福祉施設等)	13
付録 4	本アンケート調査票 (FB 活動団体)	17
付録 5	本アンケート調査票 (食品提供企業)	28
付録 6	本アンケート調査票 (社会福祉施設等)	37
付録 7	追加アンケート調査票 (FB 活動団体)	46
付録 8	本研究における FB 活動団体・食品提供企業・社会福祉施設等の アルファベットリスト表	51
付録 9	参考及び引用 URL	53

付録1 予備アンケート調査票 (FB活動団体)

フードバンク活動団体の皆さまへ

～食品ロスの発生抑制に向けたフードバンク活動に関する 予備アンケートへのご協力をお願い～

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 金谷研究室 3回生の堀晃樹と申します。

私は現在、「食品ロスの発生抑制に向けたフードバンク活動の方法の提案」というテーマで、卒業研究を進めております。その一環として、農林水産省のHPに記載されているフードバンク活動団体の皆さまに、フードバンク活動の現状や課題点を伺いたく、メールでの予備アンケートをお願いしています。

そのため、ご多忙中のところ大変恐縮でございますが、ご教示可能な範囲で結構ですので、このワードファイルにご回答いただき、わたくし堀宛に 2016年10月24日までにメール添付にてお送りいただければ、ありがたく存じます。

なお、ご教示いただいた情報につきましては、厳重に管理し、用済み後は確実に消去(及び廃棄)いたしますのでご安心ください。

どうぞよろしく申し上げます。

予備アンケートに関して不明な点や質問などがございましたら、下記のE-mailアドレスまでお問合せいただければ幸いです。

2016年10月5日(水)

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科
金谷研究室 3回生 堀晃樹 (調査担当者)

E-mail : of12khor@ec.usp.ac.jp

金谷研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

<なお、以下は指導教員からのお願い文です>

堀晃樹の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差支えない範囲で結構ですので、ご教示いただければありがたく存じます。どうかよろしく願いいたします。

なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照いただければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

食品ロスの発生抑制に向けたフードバンク活動に関する予備アンケート

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 3回生 堀晃樹

Tel : 090-1078-1402

E-mail : of12khor@ec.usp.ac.jp

[ご教示いただくに当たってのお願い]

- ・各問の回答は、記述式となっているため、各問の回答欄にご記入ください。
- ・各問の回答は、回答例をご参考に、ご教示ください。
- ・各問の回答について、補足説明や回答できない理由がございましたら回答欄下の備考欄にご記入ください。
- ・なお、この調査票に関してご質問等がございましたら、上記の金谷研究室の堀まで、**E-mail**にてご連絡いただきますようお願いいたします。

お手数ですが、最初に、活動団体名・活動開始年・ご担当者名をご教示ください。

活動団体名 : _____

活動開始年 : _____

ご担当者名 : _____

問1. 貴団体がフードバンク活動を開始した背景は、どのようなものですか。(回答例：日本の食品廃棄物の発生を抑制するため、もったいないという社会の風潮が高まったため)

回答欄

<備考欄>

問 2. 貴団体がフードバンク活動を実施するにあたっての目的は、どのようなものですか。
(回答例：まだ食べられる食品を有効活用すること、食品を必要とする福祉施設などに貢献すること)

回答欄

--

<備考欄>

--

問 3. 貴団体が実施するフードバンク活動の運営において、どのような役割の人がおられますか。また、それぞれの役割は何人おられますか。(回答例：食品を提供する人 4 人、ボランティア 10 人、福祉施設へ配達を行う人 4 人)

回答欄

--

<備考欄>

--

問 4. 貴団体が実施するフードバンク活動において、食品の収集・配達・運営にかかる年間経費はどのくらいですか。(回答例：収集 10 万円・配達 10 万円・運営 10 万円)

回答欄

収集経費：

配達経費：

運営経費：

<備考欄>

--

問 5. 貴団体が実施するフードバンク活動において、食品の収集経費・配達経費・運営経費はどこが負担していますか。(回答例：収集経費は物流企業に協力いただいている、配達経費は当団体、運営経費は当団体と行政からの助成金)

回答欄

収集経費：

配達経費：

運営経費：

<備考欄>

--

問 6. 貴団体が実施するフードバンク活動において、2015 年度の食品の取扱量はどのくらいですか。また、その内訳はどのようなものですか。(回答例：取扱量 7t、そのうち他団体から譲り受けた量 2t)

回答欄

--

<備考欄>

--

問 7. 貴団体が実施するフードバンク活動において、食品を収集する方法はどのようなものですか。(回答例：食品を譲り受ける企業から食品を車で送ってもらう、食品を譲ってもらう場所まで取りに行く)

回答欄

--

<備考欄>

--

問 8. 貴団体が実施するフードバンク活動において、収集した食品の保存方法はどのようなものですか。(回答例：業務用の冷凍庫・冷蔵庫で保存する、常温で保存できるものしか扱わないため倉庫のような場所で保存する)

回答欄

--

<備考欄>

--

問 9. 貴団体が実施するフードバンク活動において、収集した食品を福祉施設などに配達する方法はどのようなものですか。(回答例：団体が所持している車で配達する、運送会社に配達を委託する、他のフードバンク活動団体に配達を仲介してもらう)

回答欄

--

<備考欄>

--

問 10. 貴団体が実施するフードバンク活動において、企業・他団体・個人が食品を寄付する方法はどのようなものですか。(企業 活動団体にメールで問い合わせ 他団体 活動団体にメールで問い合わせ 個人 直接団体へ寄付する食品を持ってきてもらう)

回答欄

企業：

他団体：

個人：

<備考欄>

--

問 11. 貴団体が実施するフードバンク活動において、企業や他団体とはどのような連携を図っていますか。(回答例：食品を提供してもらう、収集した食品の配達に協力してもらう、食品では無く助成金という形で連携している)

回答欄

<備考欄>

問 12. 問 11 で挙げた連携を図っている具体的な企業名や団体名はどのようなものですか。(回答例：アサヒ飲料、コストコ、江崎グリコ、ヤマト運輸、佐川急便、〇〇〇活動団体)

<備考欄>

問 13. 貴団体が実施するフードバンク活動において、現在の課題点はどのようなものですか。(回答例：運営するにあたっての助成金が少ない、収集した食品を配達する人員が少ない)

回答欄

<備考欄>

問 14. 問 13 で挙げた課題点を解決する方法はどのようなものですか。(回答例：企業や他団体との連携の強化、国がフードバンク事業に関心を持つ、認知度を上げる)

回答欄

<備考欄>

問 15. 今後、堀が卒業研究で、「食品ロスの発生抑制に向けたフードバンク活動の方法の提案」について研究していく上で、「こうした点を調査研究すべき、あるいは調査研究するとおもしろい」とお考えの点がございましたら、是非ご教示いただければ幸いです。

以上です。ご教示、ありがとうございました。

付録2 予備アンケート調査票（食品提供企業）

食品提供企業の皆さまへ

～フードバンク活動における食品提供企業との連携の現状と課題に関する
アンケートへのご協力をお願い～

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 金谷研究室 4回生の堀晃樹と申します。

私は現在、「食品ロスの発生抑制に向けたフードバンク活動の現状把握と継続的な促進策の提案」というテーマで、卒業研究を進めております。その一環として、フードバンク活動団体 M 様からご紹介いただいた食品提供企業の皆さまに、フードバンク活動における食品提供企業の現状と課題点を伺いたく、メールでアンケートをお願いします。

そのため、ご多忙中のところ大変恐縮でございますが、ご教示可能な範囲で結構ですので、このワードファイルにご回答いただき、わたくし堀宛に 2017年4月15日までにメール添付にてお送りいただければ、ありがたく存じます。

なお、ご教示いただいた情報につきましては、厳重に管理し、用済み後は確実に消去(及び廃棄)いたしますのでご安心ください。

どうぞよろしくをお願いします。

アンケートに関して不明な点や質問などがございましたら、下記の E-mail アドレスまでお問合せいただければ幸いです。

2017年4月5日(水)

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科
金谷研究室 4回生 堀晃樹 (調査担当者)

E-mail : of12khoru@ec.usp.ac.jp

金谷研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

<なお、以下は指導教員からのお願い文です>

堀晃樹の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差支えない範囲で結構ですので、ご教示いただければありがたく存じます。どうかよろしくをお願いいたします。

なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照いただければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

フードバンク活動における食品提供企業との連携の現状と課題に関するアンケート

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4回生 堀晃樹

Tel : 090-1078-1402

E-mail : of12khor@ec.usp.ac.jp

[ご教示いただくに当たってのお願い]

- ・各問の回答は、記述式となっているため、各問の回答欄にご記入ください。
- ・各問の回答は、回答例をご参考に、ご教示ください。
- ・各問の回答について、補足説明や回答できない理由がございましたら回答欄下の備考欄にご記入ください。
- ・なお、この調査票に関してご質問等がございましたら、上記の金谷研究室の堀まで、**E-mail**にてご連絡いただきますようお願いいたします。

お手数ですが、最初に、企業名・ご担当者名をご教示ください。

企業名 : _____

ご担当者名 : _____

問 1. 貴社がフードバンク活動団体 M と連携を始めた年は、いつですか。

(回答例 : 2007 年・2015 年)

回答欄

問 2. 貴社は FB 活動団体 M とどのような経緯で連携に至りましたか。

(回答例 : FB 活動団体 M から食品の提供をしてほしいと要請がきた、余った食品を処分するコストがかかるため FB 活動団体 M へ要請を行った)

回答欄

<備考欄>

問 3. 貴社と FB 活動団体 M との連携は具体的にはどのようなものですか。(回答例：処分しなければいけない食品を物流企業から FB 活動団体 M へ配送してもらう、処分しなければいけない食品を直接 FB 活動団体 M へ持っていく)

回答欄

<備考欄>

問 4. 貴社が FB 活動団体 M との連携における負担(経費負担や労力負担)はどのようなになっていますか。

(回答例：FB 活動団体 M へ輸送する際に物流企業に輸送費を支払っている、FB 活動団体 M へ直接食品を運ぶ人員を割いている)

回答欄

<備考欄>

問 5. 貴社と FB 活動団体 M との連携における貴社への利益や効果はどのようなものですか。

(回答例：食品を処分する際にかかるコストが低減された、食品ロスという環境問題や社会福祉への効果もあるため連携を図ったことで貴社の評判が上がった)

回答欄

<備考欄>

問 6. 貴社が FB 活動団体 M との連携における課題はどのようなものですか。(回答例：提供する食品の量に限りがあり提供できない食品の処分コストが増えている、輸送するため衛生面上決まった食品しか提供ができない)

回答欄

--

<備考欄>

--

問 7. FB 活動団体 M のような活動(フードバンク活動)に食品提供企業としてどのような期待をしていますか。(回答例：フードバンク活動と連携を図る食品提供企業は少ないので今後、他企業も連携を進めてほしい、食品処分コストがゼロになるほど食品を必要とする人々へ届けるために事業の拡大をしてほしい)

回答欄

--

<備考欄>

--

問 8. 今後、貴社のように他の食品企業が FB 活動団体 M といったフードバンク団体と連携を促進するために必要なことはどのようなことですか。

(回答例：活動内容についてメディアなどを通し周知する、食品の処分コストの削減に効果が見込めることを食品企業に提示する)

回答欄

--

<備考欄>

--

以上です。ご教示、ありがとうございました。

付録3 予備アンケート調査票（社会福祉施設等）

福祉施設の皆さまへ

～フードバンク活動における福祉施設との連携の現状と課題に関する
アンケートへのご協力のお願ひ～

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 金谷研究室 4回生の堀晃樹と申します。

私は現在、「食品ロスの発生抑制に向けたフードバンク活動の現状把握と継続的な促進策の提案」というテーマで、卒業研究を進めております。その一環として、FB活動団体M様からご紹介いただいた福祉施設の皆さまに、フードバンク活動における福祉施設の現状と課題点を伺いたく、メールでアンケートをお願いします。

そのため、ご多忙中のところ大変恐縮でございますが、ご教示可能な範囲で結構ですので、このワードファイルにご回答いただき、わたくし堀宛に2017年4月15日までにメール添付にてお送りいただければ、ありがたく存じます。

なお、ご教示いただいた情報につきましては、厳重に管理し、用済み後は確実に消去(及び廃棄)いたしますのでご安心ください。

どうぞよろしくをお願いします。

アンケートに関して不明な点や質問などがございましたら、下記のE-mailアドレスまでお問合せいただければ幸いです。

2017年4月5日(水)

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科
金谷研究室 4回生 堀晃樹 (調査担当者)

E-mail : of12khor@ec.usp.ac.jp

金谷研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

<なお、以下は指導教員からのお願い文です>

堀晃樹の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差支えない範囲で結構ですので、ご教示いただければありがたく存じます。どうかよろしくお願ひいたします。

なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照いただければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

フードバンク活動における福祉施設との連携の現状と課題に関するアンケート

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4回生 堀晃樹

Tel : 090-1078-1402

E-mail : of12khorie@ec.usp.ac.jp

[ご教示いただくに当たってのお願い]

- ・各問の回答は、記述式となっているため、各問の回答欄にご記入ください。
- ・各問の回答は、回答例をご参考に、ご教示ください。
- ・各問の回答について、補足説明や回答できない理由がございましたら回答欄下の備考欄にご記入ください。
- ・なお、この調査票に関してご質問等がございましたら、上記の金谷研究室の堀まで、**E-mail**にてご連絡いただきますようお願いいたします。

お手数ですが、最初に、施設名・ご担当者名をご教示ください。

施設名 : _____

ご担当者名 : _____

問 1. 貴施設が FB 活動団体 M と連携を始めた年は、いつですか。

(回答例 : 2007 年・2015 年)

回答欄

問 2. 貴施設は FB 活動団体 M とどのような経緯で連携に至りましたか。

(回答例 : FB 活動団体 M へ食品を提供してほしいと要請を行った、FB 活動団体 M から食品が必要ではないかと連絡がきた)

回答欄

<備考欄>

問 3. 貴施設と FB 活動団体 M との連携は具体的にはどのようなものですか。(回答例：必要とする食品について輸送費を貴施設が負担し貰っている、必要とする食品を無償で譲り受けている)

回答欄

<備考欄>

問 4. 貴施設が FB 活動団体 M との連携における負担(経費負担や労力負担)はどのようなになっていますか。

(回答例：食品を輸送してくれる物流企業に輸送費を支払っている、FB 活動団体 M へ直接食品を貰いに行く人員を割いている)

回答欄

<備考欄>

問 5. 貴施設と FB 活動団体 M との連携における貴施設への利益や効果はどのようなものですか。

(回答例：食品を購入するコストを削減することができた、食品を頂けることにより福祉施設の受け入れ可能人数が増加した)

回答欄

<備考欄>

問 6. 貴施設が FB 活動団体 M との連携における課題はどのようなものですか。(回答例：
欲しいとする食品が衛生面上などの関係で譲り受けることができない、受け入れるこ
とができる食品の量に限りがある)

回答欄

<備考欄>

問 7. FB 活動団体 M のような活動(フードバンク活動)に福祉施設としてどのような期待を
していますか。(回答例：希望する食品が頂けるようなシステムを構築してほしい、フー
ドバンク活動団体より福祉施設の数が多いので今後フードバンク活動を始める団体が増
えることや事業の拡大に努めてほしい)

回答欄

<備考欄>

問 8. 今後、貴施設のように他の福祉施設が FB 活動団体 M といったフードバンク団体と
連携を促進するために必要なことはどのようなことですか。

(回答例：活動内容についてメディアなどを通し周知する、福祉施設でも食品が生かさ
れることを示し、食の安全性を証明する)

回答欄

<備考欄>

以上です。ご教示、ありがとうございました。

付録4 本アンケート調査票 (FB 活動団体)

フードバンク活動団体の皆様

～フードバンク活動に関するご教示のお願い～

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 金谷研究室 4 回生の堀晃樹と申します。

私は現在、「日本におけるフードバンク活動の実態把握と継続的な促進策の提案」というテーマで、卒業研究を進めております。

その一環として、農林水産省の HP に記載されているフードバンク活動団体の皆様に、フードバンク活動の実施に関するご教示をいただきたく存じます。

そのため、ご多忙中のところ大変恐縮でございますが、別紙記載の回答例を参照していただき、アンケートにご協力いただければありがたく存じます。なお、アンケートにご協力いただいた皆様には、卒業論文要旨を来年 3 月に送付させていただきます。よろしくお願い申し上げます。

このアンケート票に、ご教示可能な範囲で結構ですので、ご回答いただき、8 月 15 日までに、同封の返信用封筒に入れてご返信いただければ幸いです。また、ご担当内容で無い場合、お手数ですが担当されておられる方へこのアンケート票をご転送していただければ幸いです。ご教示いただきました情報については、厳重に管理し、用済み後は確実に消去及び廃棄いたしますのでご安心ください。よろしくお願い申し上げます。

2017 年 7 月 25 日

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂 2500

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4 回生 堀晃樹 (調査担当者)

E-mail : of12khor@ec.usp.ac.jp

金谷研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

<なお、以下は指導教員からのお願い文です>

堀晃樹の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差支えない範囲で結構ですので、ご教示いただければありがたく存じます。どうかよろしく願いいたします。

なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照いただければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

フードバンク活動の実施に関する本アンケート

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4回生 堀晃樹

Tel : 090-1078-1402

E-mail : of12khoru@ec.usp.ac.jp

[ご教示いただくに当たってのお願い]

- ・指定がない場合は、当てはまる選択肢に1つ○(マル)をしてください。
- ・複数ある場合は、当てはまる選択肢に順番に①②③とご教示ください。
- ・回答がその他の場合は、説明を「」にご教示ください。
- ・回答に補足説明が必要な場合は、補足欄にご記入をお願いいたします。
- ・ホームページ上で分かる質問も、お手数ですがご回答をお願いいたします。
- ・このアンケート調査票に関して、ご質問等がございましたら、堀まで電話または E-mail にてご連絡いただきますよう、お願い申し上げます。

お手数ですが、最初に、活動団体名・活動開始年・ご担当者名をご教示ください。

活動団体名 : _____

活動開始年 : _____

ご担当者名 : _____

Tel : _____

FAX : _____

E-mail : _____ @ _____

アンケートにご協力いただいた方の内、調査結果の送付を希望される団体の方には、卒業論文完成後(2018年3月中旬)に、卒業論文の要旨を送付させていただきます。

卒業論文の返送を希望されますか。

- A. 希望する B. 希望しない

目次

- P1～2 はじめに・目次
P3 大問1 問1
P4～9 大問2 問2
P10 大問3 問3・問4・問5・問6
P11 情報公開可否

問 2-5. 対策 A による課題の解決の程度について、問 2-4.で選択した課題ごとに最も近い番号に○(マル)を付けてください。

(問 2-2.で実施を検討していると回答した方は、今後実施する際の予想をご教示ください)

課題(記号)	まったく解決 されていない	少し解決 された	かなり解決 された	完璧に解決 された
	1	2	3	4
	1	2	3	4
	1	2	3	4
	1	2	3	4

問 2-6. 問 2-5.で「1・2」の番号に○(マル)を付けた方にお尋ねします。

対策 A によって、課題を解決するためには、対策 A にどのような改善点が必要かご教示ください。その際、問 2-5.で「1・2」に○(マル)を付けた課題ごとにご教示ください。

課題(記号)	改善点

* 補足欄

問 2-11. 対策 B による課題の解決の程度について、問 2-10.で選択した課題ごとに最も近い番号に○(マル)を付けてください。

(問 2-8.で実施を検討していると回答した方は、今後実施する際の予想をご教示ください)

課題(記号)	まったく解決 されていない	少し解決 された	かなり解決 された	完璧に解決 された
	1	2	3	4
	1	2	3	4
	1	2	3	4
	1	2	3	4

問 2-12. 問 2-11.で「1・2」の番号に○(マル)を付けた方にお尋ねします。

対策 B によって、課題を解決するためには、対策 B にどのような改善点が必要かご教示ください。その際、問 2-11.で「1・2」に○(マル)を付けた課題ごとにご教示ください。

課題(記号)	改善点

* 補足欄

問 2-17. 対策 C による課題の解決の程度について、問 2-15. で選択した課題ごとに最も近い番号に○(マル)を付けてください。

(問 2-13. で実施を検討していると回答した方は、今後実施する際の予想をご教示ください)

課題(記号)	まったく解決 されていない	少し解決 された	かなり解決 された	完璧に解決 された
	1	2	3	4
	1	2	3	4
	1	2	3	4
	1	2	3	4

問 2-18. 問 2-17. で「1・2」の番号に○(マル)を付けた方にお尋ねします。

対策 C によって、課題を解決するためには、対策 C にどのような改善点が必要かご教示ください。その際、問 2-17. で「1・2」に○(マル)を付けた課題ごとにご教示ください。

課題(記号)	改善点

* 補足欄

大問 3. 食品提供企業と福祉施設等について

問3. フードバンク活動において、食品提供企業等から「食の安全確保に関するリスク対策」が求められていますが、貴団体に食中毒のリスクなどを避けるための取り組みは行っておられますか。

- A. はい
- B. いいえ

問4. 問3で「A. はい」と回答していただいた方はお手数ですが、取り組み内容もご教示ください。

取り組み内容

*補足欄

問5. フードバンク活動において、もし食品に関する事故が起こった場合、その事故の責任は、現在どのように貴団体に定められていますか。(複数回答可)

- A. 食品の支援者（食品提供企業等）
- B. フードバンク活動団体
- C. 食品の受益者（福祉施設等）
- D. その他 「 」

問6. 現在、貴団体が行うフードバンク活動において、連携を図られている、「食品提供企業」と「福祉施設等」に堀が作成するアンケート調査票を配布させていただきたいのですが、ご連絡先を教えてください。可能でしょうか。

- A. 可能
- B. 不可能
- C. 連絡先は教えられないが、当団体が配布するなら可能
- D. その他 「 」

情報公開可否について

今回お答えいただいた内容は、卒業研究や学会発表等のみに使用します。その際、貴団体が特定されて困る質問がございましたら、お手数ですが以下の設問番号に○(マル)をしてください。該当する質問がなければ、「該当なし」に○(マル)をしてください。

大問1 問 1

大問2 問 2 2-1 2-2 2-3 2-4 2-5 2-6 2-7 2-8 2-9 2-10 2-11 2-12
2-13 2-14 2-15 2-16 2-17 2-18

大問3 問 3 4 5 6

該当なし

以上です。ご教示ありがとうございました。

付録5 本アンケート調査票（食品提供企業）

フードバンク活動団体と連携を図っておられる企業の皆様

～フードバンク活動に関するご教示のお願い～

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 金谷研究室 4 回生の堀晃樹と申します。

私は現在、「日本におけるフードバンク活動の実態把握と促進策の提案」というテーマで、卒業研究を進めております。

その一環として、農林水産省の HP に記載されているフードバンク活動団体と連携を図っておられる企業の皆様にフードバンク活動に関するご教示をいただきたく存じます。以前もご教示をお願いさせていただいた企業の皆様にも申し訳ございませんが、以前ご教示いただいたアンケートを基に作成いたしましたのでご協力いただけると幸いです。

そのため、ご多忙中のところ大変恐縮でございますが添付ファイルの回答例を参照していただき、アンケートにご協力いただければありがたく存じます。なお、アンケートにご協力いただいた皆様には、卒業論文要旨を来年 3 月に送付させていただくことが可能です。

このアンケート票にご教示可能な範囲で結構ですので、11 月 30 日までにわたくし宛宛に下記の of12khor@ec.usp.ac.jp ホームメール添付にてご返信いただければ幸いです。また、ご担当内容で無い場合、お手数ですが担当されておられる方へこのアンケート票をご転送していただければ幸いです。ご教示いただきました情報については厳重に管理し用済み後は確実に消去及び廃棄いたしますのでご安心ください。よろしく申し上げます。

2017 年 11 月 8 日

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂 2500

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4 回生 堀晃樹（調査担当者）

E-mail : of12khor@ec.usp.ac.jp

金谷研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

<なお、以下は指導教員からのお願い文です>

堀晃樹の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差支えのない範囲で結構ですので、ご教示いただければありがたく存じます。

どうかよろしく願いいたします。

なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照いただければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

フードバンク活動に関する本アンケート

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4回生 堀晃樹

Tel : 090-1078-1402

E-mail : of12khorie@ec.usp.ac.jp

[ご教示いただくに当たってのお願い]

- ・指定がない場合は、当てはまる選択肢に1つ○(マル)をしてください。
- ・回答がその他の場合は、説明を括弧内にご教示ください。
- ・回答に補足説明が必要な場合は、補足欄にご記入をお願いいたします。
- ・ホームページ上で分かる質問も、お手数ですがご回答をお願いいたします。
- ・このアンケート調査票に関して、ご質問等がございましたら、堀まで電話または E-mailにてご連絡いただきますよう、お願い申し上げます。

お手数ですが、最初に貴社の基本情報についてお答えできる範囲でご教示ください。

会社名 : _____

資本金 : _____

従業員数 : _____

住所 : _____

ご担当者様 : _____

Tel : _____

FAX : _____

E-mail : _____ @ _____

アンケートにご協力いただいた方の内、調査結果の送付を希望される方には、卒業論文完成後(2018年3月中旬)に、卒業論文の要旨を送付させていただきます。

卒業論文の返送を希望されますか。

- A. 希望する B. 希望しない

大問 1. フードバンク活動との連携について

問 1： フードバンク活動をどのように知られましたか。(複数回答可)

1. ラジオ
2. 書籍・雑誌
3. 新聞
4. テレビ
5. インターネット・SNS
6. 講演会
7. 実際活動している団体を拝見して
8. その他 「 」

問 2： 現在、連携しているフードバンク活動団体をどのように知られましたか。
(複数回答可)

1. ラジオ
2. 書籍・雑誌
3. 新聞
4. テレビ
5. インターネット・SNS
6. 講演会
7. 実際活動している団体を拝見して
8. その他 「 」

問 3： 現在のフードバンク活動団体との連携の経緯として、貴社からフードバンク活動団体へ連携の働きかけでしょうか。それともフードバンク活動団体から貴社への連携の働きかけでしょうかご教示ください。

1. 貴社からフードバンク活動団体への働きかけ
2. フードバンク活動団体から貴社への働きかけ

問 4： 問 3 で 1 と選択された企業様へお伺いします。

どのような方法でフードバンク活動団体へ働きかけを行われましたか。また、貴社にどのような理由が存在するため連携する働きかけを行われましたか。

方法 ⇒ _____

理由

補足欄

問 5： 問 3 で 2 と選択された企業様へお伺いします。

どのような方法でフードバンク活動団体から働きかけが行われましたか。また、フードバンク活動団体の働きかけの内容についてご教示ください。

方法 ⇒ _____

内容

補足欄

問 6： 貴社がフードバンク活動団体と連携を図る際、決め手となったことについてご教示ください。

決め手

補足欄

問 7： 貴社がフードバンク活動団体と連携を図る当初、不安な要素はございましたか。

1. 不安な要素はあった
2. 不安な要素はなかった

問 8： 問 7 で 1 と選択された企業様へお伺いします。

差支えなければ、可能な範囲で連携を図る当初の不安な要素についてご教示ください。

不安な要素

補足欄

問 9： 問 7 で 1 と選択された企業様へお伺いします。

不安な要素がありながら、連携を図られた理由などございましたらご教示ください。

理由

補足欄

問3： 問1で2と選択された企業様へお伺いします。

2016年度の食品以外の寄付品の中で、より多くの寄付を行った寄付品上位3種類をご教示ください。

ご回答の際、各アルファベットの左隣りの括弧内に数字で1~3をご記入ください。

食品以外の寄付品

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> A. ペーパータオル・ティッシュ等 | <input type="checkbox"/> F. 浴室用品 |
| <input type="checkbox"/> B. 洗濯用品 | <input type="checkbox"/> G. 清掃関連品 |
| <input type="checkbox"/> C. キッチン用品 | <input type="checkbox"/> H. 消臭剤・芳香剤 |
| <input type="checkbox"/> D. 住居用品 | <input type="checkbox"/> I. 防災備蓄品 |
| <input type="checkbox"/> E. トイレ用品 | <input type="checkbox"/> J. その他 「 _____ 」 |

補足欄

問4： 問1で3と選択された企業様へお伺いします。

2016年度の寄付金の金額について可能な範囲でご教示ください。

2016年度 総寄付金量 「 _____ 円 」


大問3. フードバンク活動における食品の取り扱いの手引きについて

問1: 農林水産省にフードバンク活動における食品の取り扱いに関する手引きが掲載されていることをご存知でしたか。

- 1. はい
- 2. いいえ

問2: 農林水産省HPに掲載されている、フードバンク活動における食品の取り扱いの手引きについて以下にまとめました。

それぞれの手引きの項目について、貴社では実施可能であるか、選択肢1～7から○を一つ選択ください。
 選択肢は、**1.実施することは難しい**、**2.実施することはやや難しい**、**3.どちらともいえない**、**4.準備すれば実施することができる**、**5.すぐに実施可能**の5段階の評価です。なお、**すでに実施している場合には6を、わからぬ場合には7を選択**ください。
 また、各質問の選択理由などございましたら、可能な範囲で構いませんので補足欄にご教示いただけると幸いです。

								補足欄
	1	2	3	4	5	6	7	
1	最終的に食品を受け取る団体及び個人の要望を踏まえ、食品の提供または譲渡を行う。							
2	消費期限または賞味期限を過ぎた場合や、汚損・破損等により食品衛生上の問題が生じた食品は受取先に譲渡しない。							
3	食品の提供または譲渡に係る食品の取り扱いについて、契約書または合意書を作成し、保有する。							
4	食品の提供を行う際、「保存の方法」・「賞味期限や消費期限」・「アレルギー」・「食品の品質や安全性に悪影響を及ぼす包装の破損等が無いことを事前に確認」を行う。							
5	「名称」・「数量」・「保存方法」・「消費期限または賞味期限」・「アレルギー」・「食品を安全に採取するための事項」・「出荷年月日」・「FB活動団体の名称」・「配送場所」に関する記録を作成し、保存する。							
6	提供食品の出荷時には、送り状または納品書などにより提供食品の情報を当該FB活動団体へ適切に伝達する。							
7	提供後に食品の安全性に疑義が生じた場合、速やかにその旨をFB活動団体へ連絡をする。							

情報公開可否について

今回お答えいただいた内容は、卒業研究や学会発表等のみに使用します。その際、貴社が特定されて困る質問がございましたら、お手数ですが以下の設問番号に○(マル)をしてください。該当する質問がなければ、「該当なし」に○(マル)をしてください。

大問 1 問 1 問 2 問 3 問 4 問 5 問 6 問 7 問 8 問 9

大問 2 問 1 問 2 問 3 問 4

大問 3 問 1 問 2

該当なし

以上です。ご教示ありがとうございました。

付録6 本アンケート調査票（社会福祉施設等）

フードバンク活動団体と連携を図っておられる施設・団体の皆様

～フードバンク活動に関するご教示のお願い～

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 金谷研究室 4 回生の堀晃樹と申します。

私は現在、「日本におけるフードバンク活動の実態把握と促進策の提案」というテーマで、卒業研究を進めております。

その一環として、農林水産省の HP に記載されているフードバンク活動団体と連携を図られる施設・団体の皆様に、フードバンク活動に関するご教示をいただきたく存じます。以前もご教示をお願いさせていただいた施設・団体の皆様にも申し訳ございませんが以前ご教示いただいたアンケートを基に作成いたしましたのでご協力いただけると幸いです。そのため、ご多忙中のところ大変恐縮でございますが、添付ファイルの回答例を参照していただき、アンケートにご協力いただければありがたく存じます。なお、アンケートにご協力いただいた皆様には卒業論文要旨を来年 3 月に送付させていただくことが可能です。

このアンケート票に、ご教示可能な範囲で結構ですので、11 月 30 日までに、わたくし堀宛に下記の of12khor@ec.usp.ac.jp へメール添付にてご返信いただければ幸いです。また、ご担当内容で無い場合お手数ですが担当されておられる方へこのアンケート票をご転送していただければ幸いです。ご教示いただきました情報については厳重に管理し用済み後は確実に消去及び廃棄いたしますのでご安心ください。よろしくお願い申し上げます。

2017 年 11 月 8 日

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂 2500

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4 回生 堀晃樹（調査担当者）

E-mail : of12khor@ec.usp.ac.jp

金谷研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

<なお、以下は指導教員からのお願い文です>

堀晃樹の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差支えのない範囲で結構ですので、ご教示いただければありがたく存じます。

どうかよろしく願いいたします。

なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照いただければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

フードバンク活動に関する本アンケート

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4回生 堀晃樹

Tel : 090-1078-1402

E-mail : of12khorie@ec.usp.ac.jp

[ご教示いただくに当たってのお願い]

- ・指定がない場合は、当てはまる選択肢に1つ〇(マル)をしてください。
- ・回答がその他の場合は、説明を括弧内にご教示ください。
- ・回答に補足説明が必要な場合は、補足欄にご記入をお願いいたします。
- ・ホームページ上で分かる質問も、お手数ですがご回答をお願いいたします。
- ・このアンケート調査票に関して、ご質問等がございましたら、堀まで電話または E-mail にてご連絡いただきますよう、お願い申し上げます。

お手数ですが、最初に貴施設・貴団体についてお答えできる範囲でご教示ください。

貴施設名・貴団体名 : _____

職員数 : _____

住所 : _____

ご担当者様 : _____

Tel : _____

FAX : _____

E-mail : _____ @ _____

アンケートにご協力いただいた方の内、調査結果の送付を希望される方には、卒業論文完成後(2018年3月中旬)に、卒業論文の要旨を送付させていただきます。

卒業論文の返送を希望されますか。

- A. 希望する B. 希望しない

大問 1. フードバンク活動との連携について

問 1： フードバンク活動をどのように知られましたか。(複数回答可)

1. ラジオ
2. 書籍・雑誌
3. 新聞
4. テレビ
5. インターネット・SNS
6. 講演会
7. 実際活動している団体を拝見して
8. その他 「 」

問 2： 現在、連携しているフードバンク活動団体をどのように知られましたか。
(複数回答可)

1. ラジオ
2. 書籍・雑誌
3. 新聞
4. テレビ
5. インターネット・SNS
6. 講演会
7. 実際活動している団体を拝見して
8. その他 「 」

問 3： 現在のフードバンク活動団体との連携の経緯として、貴施設・貴団体からフードバンク活動団体へ連携の働きかけでしょうか。それともフードバンク活動団体から貴施設・貴団体への連携の働きかけでしょうかご教示ください。

1. 貴施設・貴団体からフードバンク活動団体への働きかけ
2. フードバンク活動団体から貴施設・貴団体への働きかけ

問 4： 問 3 で 1 と選択された貴施設・貴団体へお伺いします。

どのような方法でフードバンク活動団体へ働きかけを行われましたか。また、貴施設・貴団体にどのような理由が存在するため連携する働きかけを行われましたか。

方法 ⇒ _____

理由

補足欄

問 5： 問 3 で 2 と選択された貴施設・貴団体へお伺いします。

どのような方法でフードバンク活動団体から働きかけが行われましたか。また、フードバンク活動団体の働きかけの内容についてご教示ください。

方法 ⇒ _____

内容

補足欄

問 6： 貴施設・貴団体がフードバンク活動団体と連携を図る際、決め手となったことについてご教示ください。

決め手

補足欄

問7： 貴施設・貴団体がフードバンク活動団体と連携を図る当初、不安な要素はございましたか。

1. 不安な要素はあった
2. 不安な要素はなかった

問8： 問7で1と選択された貴施設・貴団体へお伺いします。

差支えなければ、可能な範囲で連携を図る当初の不安な要素についてご教示ください。

不安な要素

補足欄

問9： 問7で1と選択された貴施設・貴団体へお伺いします。

不安な要素がありながら、連携を図られた理由などございましたらご教示ください。

理由

補足欄

大問 2. フードバンク活動の実施について

問 1： 貴施設・貴団体がフードバンク活動団体から食品を寄付していただく頻度について 2016 年度の回数を可能な範囲でよろしいのでご教示ください。

2016 年度 提供回数 「 _____ 回 _____ 」

問 2： 問 1 でご教示いただいた頻度について、貴施設・貴団体の現場の方々の心境に近いものをご教示ください。

1. 適切な頻度である
2. もっと頻度を増やしてほしい
3. 頻度を減らしてもよい
4. その他 「 _____ 」

問 3： 問 2 で 2 または 3 を選択された貴施設・貴団体へお伺いします。
貴施設・貴団体が望む年間の適切な頻度がありましたらご教示ください。

適切な提供回数 「 _____ 回/年 _____ 」

問 4: 貴施設・貴団体がフードバンク活動団体から寄付していただいている寄付品の中で、より多くの寄付をいただいている寄付品上位 3 種類をご教示ください。寄付品は食品だけでなく生活用品なども含みます。

ご回答の際、各アルファベットの左隣りの括弧内に数字で 1~3 をご記入ください。

寄付品

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> A. 麦類 | <input type="checkbox"/> P. 調味料 |
| <input type="checkbox"/> B. 粉類 | <input type="checkbox"/> Q. 食用油脂 |
| <input type="checkbox"/> C. 野菜加工品 | <input type="checkbox"/> R. 冷凍食品・チルド食品等 |
| <input type="checkbox"/> D. 果実加工品 | <input type="checkbox"/> S. 飲料等 |
| <input type="checkbox"/> E. 茶・コーヒー・ココア | <input type="checkbox"/> T. ペーパータオル・ティッシュ等 |
| <input type="checkbox"/> F. 香辛料 | <input type="checkbox"/> U. 洗濯用品 |
| <input type="checkbox"/> G. 麺・パン類 | <input type="checkbox"/> V. キッチン用品 |
| <input type="checkbox"/> H. 菓子類 | <input type="checkbox"/> W. 住居用品 |
| <input type="checkbox"/> I. 豆類の調整品 | <input type="checkbox"/> X. トイレ用品 |
| <input type="checkbox"/> J. 砂糖類 | <input type="checkbox"/> Y. 浴室用品 |
| <input type="checkbox"/> K. 加工食肉製品 | <input type="checkbox"/> Z. 清掃関連品 |
| <input type="checkbox"/> L. 酪農製品 | <input type="checkbox"/> a. 消臭剤・芳香剤 |
| <input type="checkbox"/> M. 加工卵製品 | <input type="checkbox"/> b. 防災備蓄品 |
| <input type="checkbox"/> N. 加工魚介類 | <input type="checkbox"/> c. その他 「 _____ 」 |
| <input type="checkbox"/> O. 加工海藻類 | |

補足欄

問 5: 貴施設・貴団体が希望する寄付品と、フードバンク活動団体からの寄付品は、マッチングしていますか。

1. マッチングしている
2. マッチングしていない
3. その他 「 _____ 」

問6： 問5で2と選択された貴施設・貴団体にお伺いします。

実際、貴施設・貴団体が希望されている寄付品の中で、特に寄付をお願いしている寄付品上位3種類をご教示ください。

ご回答の際、各アルファベットの左隣りの括弧内に数字で1～3をご記入ください。

希望する寄付品

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> A. 麦類 | <input type="checkbox"/> P. 調味料 |
| <input type="checkbox"/> B. 粉類 | <input type="checkbox"/> Q. 食用油脂 |
| <input type="checkbox"/> C. 野菜加工品 | <input type="checkbox"/> R. 冷凍食品・チルド食品等 |
| <input type="checkbox"/> D. 果実加工品 | <input type="checkbox"/> S. 飲料等 |
| <input type="checkbox"/> E. 茶・コーヒー・ココア | <input type="checkbox"/> T. ペーパータオル・ティッシュ等 |
| <input type="checkbox"/> F. 香辛料 | <input type="checkbox"/> U. 洗濯用品 |
| <input type="checkbox"/> G. 麺・パン類 | <input type="checkbox"/> V. キッチン用品 |
| <input type="checkbox"/> H. 菓子類 | <input type="checkbox"/> W. 住居用品 |
| <input type="checkbox"/> I. 豆類の調整品 | <input type="checkbox"/> X. トイレ用品 |
| <input type="checkbox"/> J. 砂糖類 | <input type="checkbox"/> Y. 浴室用品 |
| <input type="checkbox"/> K. 加工食肉製品 | <input type="checkbox"/> Z. 清掃関連品 |
| <input type="checkbox"/> L. 酪農製品 | <input type="checkbox"/> a. 消臭剤・芳香剤 |
| <input type="checkbox"/> M. 加工卵製品 | <input type="checkbox"/> b. 防災備蓄品 |
| <input type="checkbox"/> N. 加工魚介類 | <input type="checkbox"/> c. その他 「 |
| <input type="checkbox"/> O. 加工海藻類 | 」 |

補足欄

問7： フードバンク活動において、様々な施設・団体の皆様の寄付品のニーズにお応えするためには、寄付して下さる企業様の数だけでなく様々な業種の企業様との繋がりが必要であるため、企業とフードバンク活動団体との繋がりの強化が重要と私、堀は考えております。そのような中で、貴施設・貴団体ができる工夫点などございましたらご教示ください。

工夫点

補足欄

情報公開可否について

今回お答えいただいた内容は、卒業研究や学会発表等のみに使用します。その際、貴社が特定されて困る質問がございましたら、お手数ですが以下の設問番号に○(マル)をしてください。該当する質問がなければ、「該当なし」に○(マル)をしてください。

大問1 問1 問2 問3 問4 問5 問6 問7 問8 問9

大問2 問1 問2 問3 問4 問5 問6 問7

該当なし

以上です。ご教示ありがとうございました。

付録7 追加アンケート調査票 (FB活動団体)

フードバンク活動団体の皆様

～フードバンク活動に関するご教示のお願い～

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 金谷研究室 4回生 堀晃樹と申します。
私は現在、「日本におけるフードバンク活動の実態把握と継続的な促進策の提案」というテーマで、卒業研究を進めております。

2017年7月に実施させていただいた本アンケート調査について、お忙しい中ご協力いただき誠にありがとうございます。何度もご教示のお願いをさせていただくのは大変恐縮なのですが、今回の追加アンケート調査につきましては、前回の本アンケート調査でご教示いただいた回答を基に作成させていただきました。

そのため、ご多忙中のところ大変恐縮でございますが、別紙記載の回答例を参照していただき、アンケートにご協力いただければありがたく存じます。

このアンケート票に、ご教示可能な範囲で結構ですので、ご回答いただき、12月6日までに、同封の返信用封筒に入れてご返信いただければ幸いです。また、ご担当内容で無い場合、お手数ですが担当されておられる方へこのアンケート票をご転送していただければ幸いです。ご教示いただきました情報については、厳重に管理し、用済み後は確実に消去及び廃棄いたしますのでご安心ください。よろしくごお願い申し上げます。

2017年11月15日

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂 2500

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科
金谷研究室 4回生 堀晃樹 (調査担当者)

E-mail : of12khor@ec.usp.ac.jp

金谷研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

<なお、以下は指導教員からのお願い文です>

堀晃樹の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差支えない範囲で結構ですので、ご教示いただければありがたく存じます。どうかよろしくごお願いいたします。

なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照いただければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

大問1. フードバンク活動における促進策について

フードバンク活動団体の皆様へのアンケート(題の卒業論文で実施から、フードバンク活動の促進策と考えられるものについて、以下のようにまとめました。

①貴団体において、それぞれの課題は、促進策を実施することで解決可能となるか、選択肢a～cから一つ選択ください。
 選択肢は、 a.はい、 b.いいえ、 c.該当課題がないです。

②また、それぞれの促進策は、貴団体では実施可能であるか、選択肢1～7から○を一つ選択ください。
 選択肢は、1.実施することは難しい、2.実施することはやや難しい、3.どちらともいえない、4.準備すれば実施することができる、5.すぐに実施可能の5段階の評価です。なお、すでに実施している場合には6を、わからない場合には7を選択ください。

各質問の選択理由などございましたら、可能な範囲で構いませんので補足欄にご教示いただけると幸いです。

お手数ですが、最初に基本情報についてご記入をお願いします。

貴団体名	
ご担当者様	
E-mail	

問1: 課題 「提供される食品の質と量の両面での確保が困難」

	① 解決可能	実施は 難しい	②					わから ない	補足欄
			1	2	3	4	5		
			← ② →						
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									

問2：

課題 「フロードバンク活動の認知度が低い」 促進策	②							補足欄
	① 解決可能	1 実施は 難しい	2	3	4	5 実施可能	6 すでに 実施済	
1 地域包括支援センターや各種相談センター等にFB事業の周知を行い、FBが必要な対象者がいた場合、情報提供をしていただく								
2 企業の集まりや一般市民への説明の機会を増やす								
3 市の行事や更生保護女性会・民生児童委員会などを利用した呼びかけを行い、FBが必要な対象者がいた場合、情報提供をしていただく								
4 HP・Facebookで広報や、新聞でのイベント告知、チラシを設置や配布								
5 講演会の開催・ジモティなど地元誌への掲載								

問3：

課題 「フロードバンク活動の運営資金が少ない」 促進策	②							補足欄
	① 解決可能	1 実施は 難しい	2	3	4	5 実施可能	6 すでに 実施済	
1 助成金の申請や賛助会員を募集している								
2 広報チラシ・ポスター・HPを通じて、寄付金を募る								
3 一般の寄付をお願いしているほか、公的または企業の助成金制度を活用								
4 講演会の開催・ジモティなど地元誌への掲載								
5 FB事業を中心とする就労移行支援事業を進める								
6 他事業者の協力を得ると同時に寄付付き商品販売をしてもらい利益の4%を寄付してもらう								

問4：

課題 「フロードバンク活動における人員が少ない」 促進策	②							補足欄
	① 解決可能	1 実施は 難しい	2	3	4	5 実施可能	6 すでに 実施済	
1 地域包括支援センターや各種相談センター等にFB事業の周知を行い、FBが必要な対象者がいた場合、情報提供をしていただく								
2 HPを開設しボランティアを募る								
3 HP・Facebookで広報や、新聞でのイベント告知、チラシを設置や配布								
4 講演会の開催・ジモティなど地元誌への掲載								
5 FB事業を中心とする就労移行支援事業を進める								

問5：

課題
「食品をいただける食品提供先が少ない」

促進策

	②							補足欄	
	① 解決可能	1 実施は 難しい	2	3	4	5 実施可能	6 すでに 実施済		7 わから ない
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									

問6：

課題
「他のフードバンク活動団体と連携が密にとられていない」

促進策

	②							補足欄	
	① 解決可能	1 実施は 難しい	2	3	4	5 実施可能	6 すでに 実施済		7 わから ない
1									

問7：

課題
「フードバンク活動の運営能力が乏しい」

促進策

	②							補足欄	
	① 解決可能	1 実施は 難しい	2	3	4	5 実施可能	6 すでに 実施済		7 わから ない
1									
2									

問8： 課題
「食品を必要とする受益者への食品のマッチングが図られていない」
促進策

①	②							補足欄				
	実施は 難しい	1	2	3	4	5	6		すでに 実施済	わから ない	7	
1												
2												

FBの食品は、注文も予約もできない不安定な食材である事を知ってもらったため、「とどき来るサントさんと思ってください」と最初に配るフライヤーに記入

自立支援相談窓口やFB相談受け取り時に対象者の生活状況や抱える問題を聞き取りした上で必要なものを必要な量を提供

問9： 課題
「食品の寄贈を受け、食品を活用する福祉施設等が不足」
促進策

①	②							補足欄				
	実施は 難しい	1	2	3	4	5	6		すでに 実施済	わから ない	7	
1												
2												

Facebookを活用したPRを行うとともに、メールアドレスを公開している全国の施設やNPOに協力依頼のメールを送る

郵送による紙ベースでの働き掛けが可能となるよう、各種助成財団の助成金獲得を働き掛ける

問10： 課題
「リピーターの方々への生活再建支援」
促進策

①	②							補足欄				
	実施は 難しい	1	2	3	4	5	6		すでに 実施済	わから ない	7	
1												

自立支援相談窓口やFB相談受け取り時に対象者の生活状況や抱える問題を聞き取りした上で必要なものを必要な量を提供

問11： 課題
「フードバンク活動で根本的な問題が解決とまらないケースへの提供判断」
促進策

①	②							補足欄				
	実施は 難しい	1	2	3	4	5	6		すでに 実施済	わから ない	7	
1												

自立支援相談窓口やFB相談受け取り時に対象者の生活状況や抱える問題を聞き取りした上で必要なものを必要な量を提供

付録 8 本研究における FB 活動団体・食品提供企業・社会福祉施設等のアルファベットリスト表

(1) FB 活動団体アルファベットリスト表

予備アンケート調査 団体表記	本アンケート調査 団体表記	追加アンケート調査 団体表記	予備アンケート調査 団体表記	本アンケート調査 団体表記	追加アンケート調査 団体表記
A	A	A		o	o
B	B			p	
C	C	C		q	
D	D			r	
E	E			s	
F	F			t	
G	G	G		u	u
H				v	v
I				w	
J	J			x	
K				y	y
L	L			z	z
M	M	M		Aa	
N	N			Bb	
O	O	O		Cc	
P	P			Dd	
Q	Q			Ee	
R	R			Ff	
S	S			Gg	
T	T			Hh	
U	U			Ii	Ii
V	V			Jj	Jj
W	W			Kk	
X	X			Ll	
Y	Y			Mm	
Z	Z	Z		Nn	
a	a			Oo	Oo
b	b			Pp	
c	c	c		Qq	Qq
d	d			Rr	
e	e			Ss	
f				Tt	
g	g			Uu	
h	h	h		Vv	
i	i	i		Ww	
j	j			Xx	
k	k			Yy	
l	l			Zz	Zz
m	m			AAA	AAA
n	n				

(2) 食品提供企業アルファベットリスト表

予備アンケート調査 企業表記	本アンケート調査 企業表記
A	
B	
C	
D	D
	E
	F
	G
	H

(3) 社会福祉施設等アルファベットリスト表

予備アンケート調査 施設表記	本アンケート調査 施設表記
A	
B	
C	
D	D
E	E
F	
G	
H	
I	
J	
	K
	L
	M
	N
	O
	P
	Q
	R
	S
	T
	U
	V
	W
	X
	Y

付録9 参考及び引用 URL

消費者庁：平成26年版消費者白書

<http://www.caa.go.jp/information/hakusyo/2014/honbun_1_1_3_1.html>, 2017-4-20



厚生労働省：被保護者調査

<<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/hihogosya/m2016/01.html>>, 2017-4-20



農林水産省：フードバンク

<www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/foodbank.html>, 2017-7-5



農林水産省：FB 本調査報告書

<www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/161227_8.html#21foodbank>, 2016-12-16

